

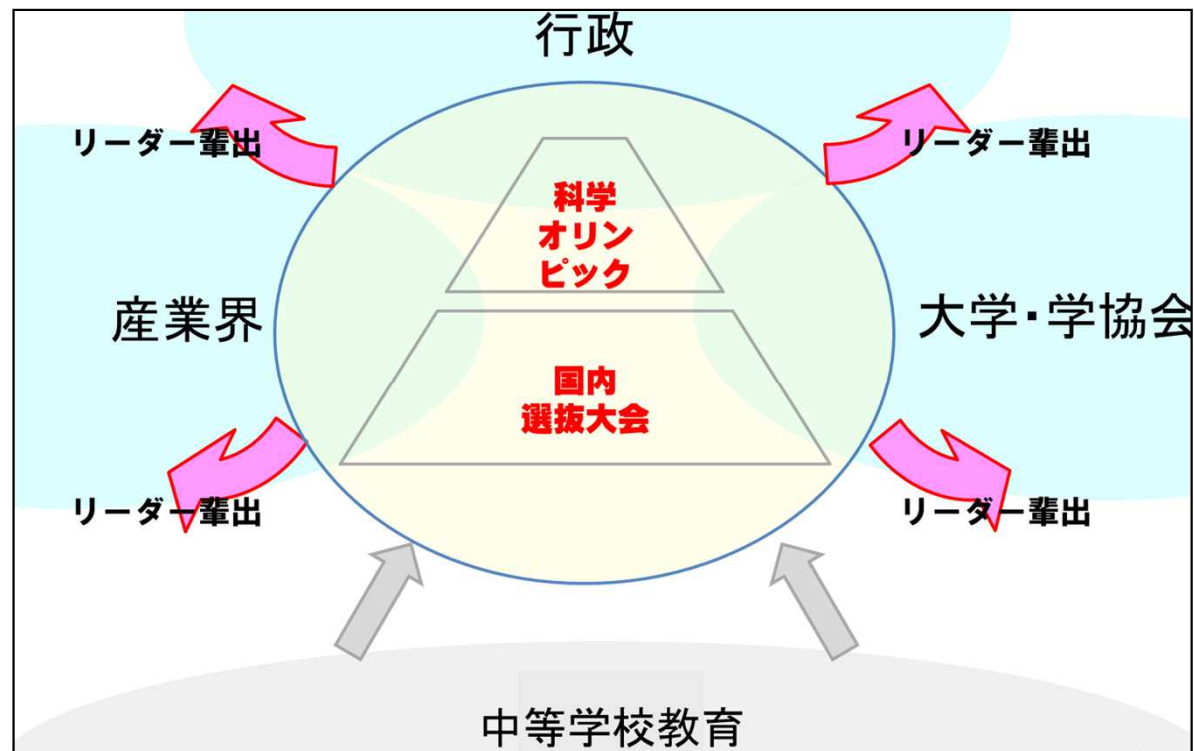
「日本科学オリンピック委員会（仮）」 設立に向けて

「日本科学オリンピック委員会」準備協議会

科学オリンピックのインパクト

産学官など社会全体が協働して、優れた能力と国際感覚を持って社会を牽引する科学技術人材を育成し、質の高い持続的社會を構想する。

- 高レベルの課題に挑戦する機会を通して、科学への関心と意欲を更に高める
- 日本中、世界中から集まった生徒がネットワークを形成し、真摯な相互批判によって学術を深めるとともに、協働して世界の課題に挑戦するための礎石である



教科の枠を超えて

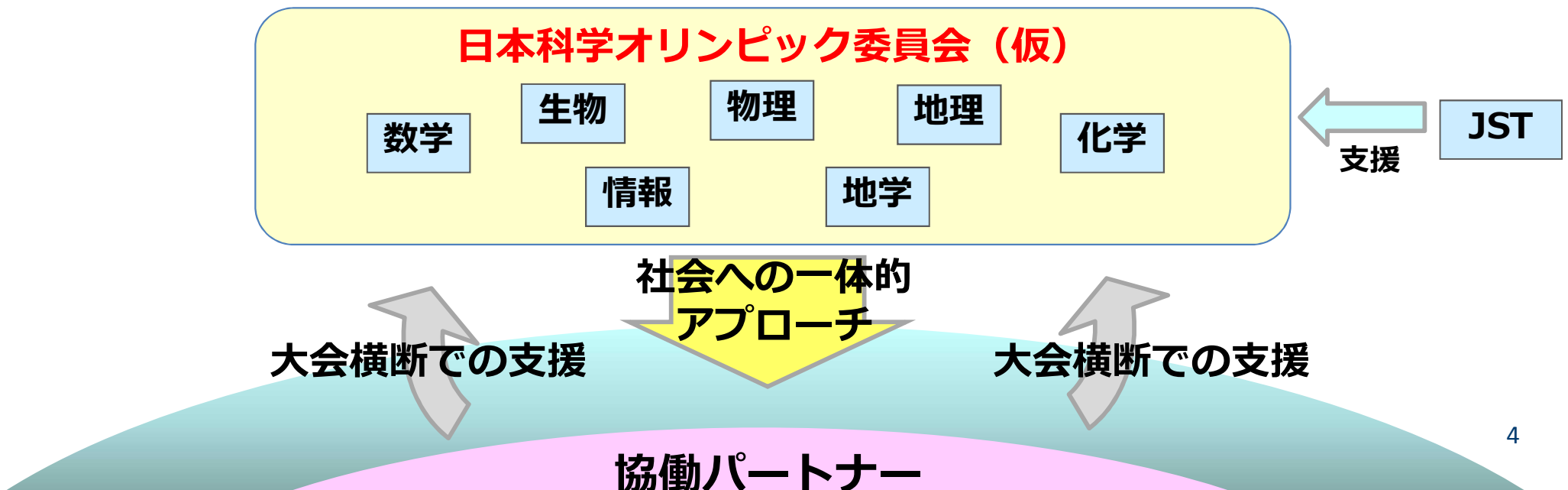
従来より各教科で有機的なネットワーク
(大学、高校、学会、企業、地域等)を形成し、
国際化社会におけるリーディング人材の育成を推進

来たる国際大会の日本開催に時宜を合わせて、
日本独自のモデルとして教科の枠を超えた連携を推進

産学官を含む社会の協働ネットワークを一層拡大し、
科学オリンピックの更なる自立的・継続的發展を
可能とする環境を構築

「日本科学オリンピック委員会（仮）」

- 各大会の運営機関で共同事業体を形成
 - 将来多様なパートナーが参画する際の中核として
 - 一体的アプローチで「科学オリンピック」のブランド・訴求力を向上
 - 「科学オリンピック」全体への横断的なサポートに対する受け皿を具現化



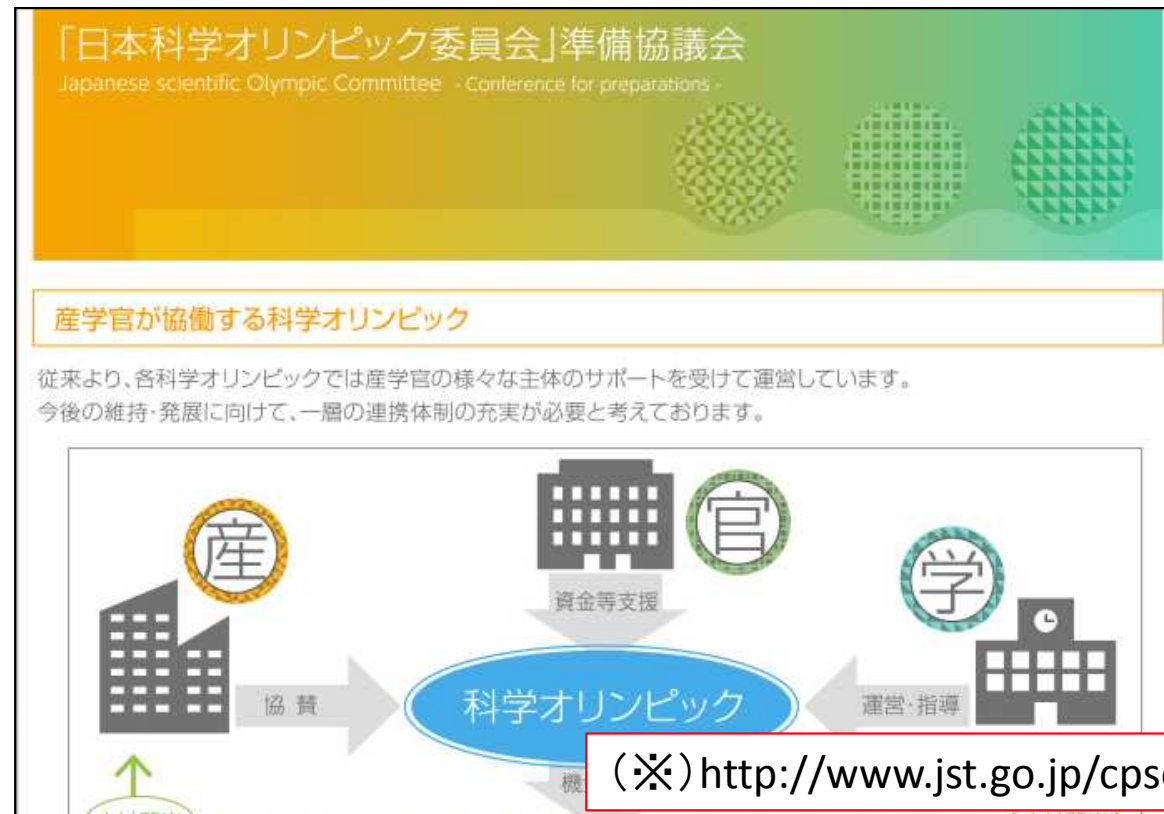
協働パートナーへの期待

- 産業界、学术界、教育界等それぞれの活力を活かした、資金的、人的、物的な支援
- 協働いただくパートナーには、特設サイト等での名義掲載やイベントでの展示・登壇の機会をご提供
 - CSR活動やグローバルリーダー育成に貢献する者としてのブランドイメージ向上
 - 優れた資質・能力を持つ参加生徒との交流（人材リクルートの戦略化）やパートナー間の交流（新たな知の創造）の機会

※各教科個別の大会により深く関与したい場合は、従来通り各大会への協賛等としてご協力をいただく

今後の予定

- 現在、H28年度第1四半期中の立ち上げを目指して各オリンピック間です協議・調整中
- 今後、具体的なパートナーシップメニュー等が決定次第、準備協議会の特設サイト (※) にて順次ご案内予定



(※) <http://www.jst.go.jp/cpse/contest/kyogikai>

準備協議会メンバー

- 数学オリンピック財団
- 化学グランプリ・オリンピック委員会
- 国際生物学オリンピック日本委員会
- 物理オリンピック日本委員会
- 情報オリンピック日本委員会
- 地学オリンピック日本委員会
- 国際地理オリンピック日本委員会
- 科学技術振興機構